

啄木生誕祭 第22回啄木かるた大会開催要項

- 1 目的 2月20日の生誕日に合わせ、歌人石川啄木の歌に親しむとともに啄木文学の理解や浸透を図り、盛岡ブランドとしての顕彰を推進するため「啄木生誕祭啄木かるた大会」を実施する。
- 2 主催 啄木祭実行委員会
- 3 共催 盛岡市、盛岡市教育委員会、盛岡商工会議所、（公財）盛岡市文化振興事業団
- 4 協賛 医療法人花門堂秋浜内科クリニック、イオンスーパーセンター盛岡渋民店、株式会社岩手ファーム、株式会社きくち葬儀店、医療法人真彰会ひめかみ病院、盛岡商工会議所（五十音順）
- 5 後援 岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、河北新報社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手県歌人クラブ、岩手県俳人協会、岩手県現代俳句協会、（公財）盛岡観光コンベンション協会
- 6 開催日時 令和8年2月14日（土）
・小学生1～3年、中学生の部 10時～12時（受付開始 9時30分～）
・小学生4～6年、一般の部（高校生以上）13時～16時（受付開始 12時20分～）
- 7 会場 盛岡市渋民文化会館・姫神ホール（盛岡市渋民字鶴塚55）
- 8 内容
(1) 使用するかるた
本大会で使用するかるたは「啄木かるた100首」（石川啄木記念館・函館市文学館選歌／制作盛岡出版コミュニティー）である。
(2) ルール等
「競技の進め方とルールについて」は別紙1による。
(3) 部門
①小学生1～3年の部、②小学生4～6年の部、③中学生の部、④一般の部（高校生以上）の4部門とする。
(4) 募集チーム数
各部門の募集チーム数は、①=16、②=32、③=24、④=10とする。
※定数を超えた場合は抽選を行う。
(5) 対戦方式
全試合3人一組のチームによるトーナメント戦を行う。ただし、参加数が少ない部門においては、リーグ戦となる場合がある。
※トーナメント戦の場合、一回戦敗退チーム同士による交流戦を行う（復活はなし）。
(6) 表彰
各部門3位までを表彰する。
- 9 参加料 無料。参加者全員に参加賞あり。
- 10 函館市交流事業 本大会は、啄木を縁とした函館市と盛岡市との交流事業を含む。
(1) 参加チームについて

本大会の小学生4～6年の部には、函館市の代表チームも参加する。

(2) 派遣について

本大会の「小学生4～6年」の部から、盛岡市の優秀な1チームを、翌年度の函館市文学館主催「函館・盛岡交流啄木かるた大会」に派遣する。

【派遣先】函館・盛岡交流啄木かるた大会（函館市）

【派遣日】令和8年7月下旬（予定）

（2日間※1日目は大会への参加、2日目は「函館市内の啄木ゆかりの地巡り」を行う。）

【その他】

- ・派遣には翌年度に5年生もしくは6年生であることが条件となる。

- ・原則、派遣の対象となるチームが通う小学校職員の引率をお願いする。

- ・派遣児童3名、引率者1名の旅費は、当実行委員会が負担する。

- ・その他、引率者として当実行委員会より、盛岡市教育委員会職員、石川啄木記念館職員が同行する。

11 申込期間・申込先

別紙申込み用紙に必要事項を記入の上、下記まで持参、郵送またはFAXにて申込。
※郵送・FAXでの申込の際は、到着しているか電話にて確認すること。

申込期間	令和8年1月4日（日）～ 1月27日（火）必着
石川啄木記念館	住所 〒028-4132 盛岡市渋民字渋民9 TEL 019-683-2315 FAX 019-683-3119 ※持参の場合は、9時～17時 休館日は、1月19日（月）、26日（月）

12 その他

- ・本大会は、現地集合・現地解散となる。交通手段については各自で確認の上、対応すること。
- ・万が一、競技日程等が変更または中止となる場合は、石川啄木記念館のホームページやX（旧Twitter）に掲載する。
- ・本大会中に実行委員会で記録撮影した写真・映像等の著作権は主催者に帰属し、大会の紹介として参加者の肖像等をテレビ・新聞・雑誌・インターネット等（次年度以降の広報への使用を含む。）へ掲載する場合がある。

13 問い合わせ 竹内祭実行委員会事務局

石川啄木記念館

（9時～17時 休館日：1月19日、26日・月）

TEL 019-683-2315 FAX 019-683-3119